

市民活動

のひろば

〔特集〕

人が出会って、つながれる

私のまちの

こんな
カフェ



イラスト・シバタメイコ

- 2 〈ひろばの風〉 佐藤由美子 「仲間でのく好きな空間づくり」から Cafe ★ Lavanderia(カフェ・ラバンデリア)」
- 4 〈特集〉 ● NPO 法人 たすけあいの会ふれあいネットまつど チームたすけあい「東松山市仮設住宅パラソル喫茶」
● コミュニティカフェ&ホームギャラリー ステッチ(立川市) 「誰もが集える、市民の活動スペース」
● NPO 法人 多摩草むらの会 寒天工房 遊夢 「交流や出会いの場として 10 年目」
● ぐるっと緑道・遊歩道研究会 ほっとカフェ中川(横浜市) 「地域の絆づくりと活性化をめざして」
- 11 〈反原発運動と私⑤〉 斎藤美智子 「あまりに危険! 高速増殖炉」
- 12 新連載(マーキー大好きっ娘。の「唯我独尊」①) マーキー大好きっ娘。 「病いを得て」
- 14 〈映画 62〉 シバタメイコ 「山形国際ドキュメンタリー映画祭 2011 日記 Vol. 4」(前編)
- 16 〈資料紹介〉 横浜・緑区米軍機墜落事故平和資料センター 『怒りと鎮魂の詩歌集 痛恨』
- 16 〈お便りありがとう〉 〈ミニコミ広場案内〉 〈購読案内〉 〈発行委員会のまどべ〉
- 17-24 別冊(情報編)

みなさんの笑顔に励まされて

東松島市仮設住宅 月例「パラソル喫茶」

(N) たすけあいの会ふれあいネットまつど

チーム たすけあい事務局スタッフ 細嶋 千広

■会の概要

特定非営利活動法人「たすけあいの会ふれあいネットまつど」は、「困ったときは、お互いさま」の気持で、たすけあい活動を行っている、福祉系のNPOです。1998年4月に、松戸市の旭神経内科病院の空き家を事務所に産声を上げ、後に現在の常磐線北小金駅そばに移転をしています。



活動は主に、有償ボランティア活動のたすけあい活動

中軸に、制度サービスをしています。その他に、地元の方々を招いてのふれあいコンサートや講演会、支え合い助け合いのある地域社会づくりなどの社会貢献活動を行っています。

会員はサービスを受ける利用会員、サービスを担う協力会員で構成され、合計で200名います。協力会員の平均年齢は65歳で、定年を迎えた方や子育てが終わった方などが多いです。

■「たすけあい活動」の一環で

東日本大震災支援活動についても、「困ったときはお互いさま」のたすけあい活動の一環として取り組んでいます。発災当初の復興支援ボランティア活動としてメディアで取り上げられていたのは、瓦礫の撤去、側溝の掃除などと、本会の会員にとっては重労働な活動が多かった中、私たちにできる支援活

動を模索しているときに、パラソル喫茶活動があることを知りまし

た。

このパラソル喫茶とは1995年阪神淡路大震災の被災者支援の取り組みの中で生まれたもので、ともすれば、孤立しがちな仮設住宅居住者の語らいの場と地域コミュニティ再生の場にと、オープンカフェの形式で開催するものです。今回の震災でも各地で開催されている活動です。

■会員外からの参加も増えて

この「パラソル喫茶」を、「ふれあいネットまつど」では毎月第1日曜日に、宮城県東松島市の仮設住宅で開催しています。最初のころは運営するための資金がなかったため、会の財政・会員からの寄付金で賄っていました。9月に赤い羽根共同募金の「災害ボランティア・活動サポート募金」の助成が決ま



り、支援活動の費用の一部を充てることができようになりました。また、当初は会員だけの参加でしたが、広報活動により会員の知人や地元の方、松戸市民の参加が増え、連続して参加する方も多くなりました。

パラソル喫茶の実際の活動は、12時開店と同時に仮設住宅の方々が喫茶に訪れてきます。発災時に様々なことがあったかと思いますが、私たちボランティアの笑顔が負けそうなくらい、仮設住宅のみなさん笑顔が印象的です。開催を重ねるうちに、仮設住宅の方々から「また来たのね」「今度いつ来るの?」などの声が聞かれるようになりました。今後も行こうという気が出てきます。

誰もが集える、市民の活動スペース

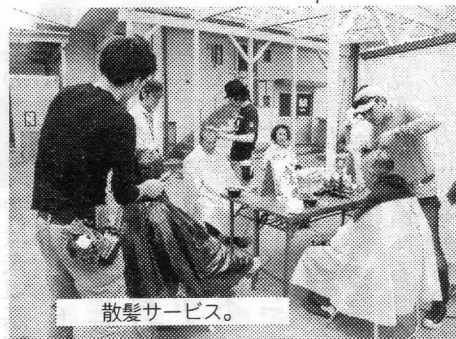
コミュニティカフェ&ホームギャラリーステッチ(立川市)

利用者・応援団から
吉村一正 真壁茂樹

ホールと「マルシェ」と「コーヒー」
がもたらす、出会いとくつろぎ

吉村一正

3年前、2009年4月に開店したときは



散髪サービス。

■仮設住宅に「あったかじゅうたん」を贈ろう

現在、仮設住宅では断熱効果がほとんどなく、冬の暖房対策が問題視されています。冷蔵庫やコンロ、テレビなどの家電はそろっているようですが、ストーブ、エアコンなどの暖房器

具が不足しています。そこで、本会では「あったかじゅうたんを贈ろう」キャンペーンをしています。これは、私たちが支援に入っている東松島市ひびき工業団地仮設住宅40戸分のホットカーペットを贈る募金活動です。全国のみなさんにも是非ご協力いただければ幸いです。

本会ホームページに、東日本大震災支援活動特設サイトを開設しました。パラソル喫茶活動も含めて、詳細は本会ホームページをご覧ください。

最後に、復興支援活動は月日が経つにつれ、薄れているのが現状ですが、発災するまでの生活に戻るには数年かかり、大変かと思われま



カフェが終わって、さよなら会

す。これからも、全国的に復興支援活動ができる雰囲気があることを期待しています。

【連絡先】松戸市東平賀7番地の2

tel/fax:047-346-2052

E-mail:fm2011@4dion.ne.jp

ホームページは「ふれあいネットまつど」

でご検索ください。